



2025年2月7日

各 位

会社名 シャープ株式会社
代表者名 代表取締役 沖津 雅浩
(コード番号 6753)

営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第3四半期（2024年10月1日～2024年12月31日）の連結決算において、以下のとおり営業外費用及び特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の内容

当社グループは、当第3四半期連結会計期間（2024年10月1日～2024年12月31日）において、為替差損17,533百万円を営業外費用に計上いたしました。

これは主に、デバイス事業の売上高減少に伴い、外貨建の契約負債（前受金）の一部を外貨建負債として、当第3四半期末時点の為替レートで評価替えしたことにより発生したものであります。

2. 特別損失の内容

当社グループは、当第3四半期連結会計期間（2024年10月1日～2024年12月31日）において、減損損失17,295百万円、事業構造改革費用8,818百万円を特別損失に計上いたしました。

これは主に、当第3四半期にカメラモジュール事業の固定資産の減損損失、堺工場に関する構造改革費用を計上したことによるものであります。（内訳は別紙に記載）

3. 業績に与える影響

本日公表の「2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に織り込み済みです。

以 上

(別紙) 特別損失の内訳

第3四半期(2024年10月1日~2024年12月31日)

(単位:百万円)

内 容	金 額 (注) 1
減損損失	17,295
エレクトロニックデバイス事業 ・国内及び海外連結子会社におけるカメラモジュール事業関連の 機械装置等	14,862 (注) 2
ディスプレイデバイス事業 ・国内連結子会社における液晶事業関連の機械装置等	2,432
事業構造改革費用	8,818
堺工場の生産停止に伴う費用 (電気の長期契約にかかる引当金繰入額等)	4,870
海外連結子会社における構造改革費用等	3,947

[ご参考] 通期(2024年4月1日~2024年12月31日)の内訳

(単位:百万円)

内 容	金 額 (注) 1
減損損失	24,188
エレクトロニックデバイス事業 ・国内及び海外連結子会社におけるカメラモジュール事業関連の 機械装置等	14,862 (注) 2
ディスプレイデバイス事業 ・国内連結子会社における液晶事業関連の機械装置等	9,325
事業構造改革費用	11,167
堺工場の生産停止に伴う費用 (電気の長期契約にかかる引当金繰入額、 国内連結子会社従業員の社外転進に伴う費用等)	7,219
海外連結子会社における構造改革費用等	3,947

(注) 1 金額は百万円未満を切捨てして表示しております。

2 本件は、2024年12月27日付「連結子会社の異動(持分譲渡)及び資産譲渡による当社カメラモジュール事業の譲渡について」にて公表した損失見込にかかる引当であります。